

あたま 市議会だより

第55号
令和5年
8月10日

- P2~8 令和5年6月定例会
質疑および一般質問（要旨）
- P8 議会のはてな？
- P9 令和5年6月定例会 議決結果
- P10 委員長報告
- P11~12 議会からの報告・お知らせ
令和5年9月定例会の主な日程



令和5年6月定例会について

6月定例会は、6月8日から6月28日まで21日間の会期で開催し、議案7件、同意10件、発議案1件、選挙1件について審議し原案のとおり可決等されました。

表紙写真：令和5年度熱海こがし祭り
第55回山車コンクール
優勝 田原本町 木彫りの七福神

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

Email gikai@city.atami.shizuoka.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

熱海市議会



質 疑 一 般 質 問



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 重層的支援体制整備事業 ■
宿泊・飲食サービス業の人手不足

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



伊豆山土石流災害からの復旧・復興について

質問 9月1日以降に警戒区域内で予定されている公共・インフラ工事について被災者にしつかりと説明すべきではないか。

答弁 6月下旬開催の説明会において、河川、道路の整備、事業の必要性などの説明をする予定である。7月から被災者の皆様にわかりやすい図面や工程表を提示することも予定している。

質問 地復旧事業補助制度に変更する議論の開始日、庁議の回数、最終決定日はいつか。

答弁 124世帯の個別面談調査を基に、令和4年8月から再検討を行い、市長との協議を複数回実施、最終的に令和5年5月19日の復興推進本部会議で最終決定した。

質問 残地について市は買取なのか。

答弁 この場でお示しできない。
質問 道路整備等における残地については、公共用地としての活用を検討し必要な用地としてできる限り買取する予定である。

質問 伊豆山復興計画に定める懇話会についてどうなっているか。

答弁 一部の市民に制度の変更を知らせているが、この制度は何世帯の同意を得ているのか。



いなむら ちひろ
稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 伊豆山土石流災害からの復旧・復興 ■ 地域経済活性化経費

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



高齢者の外出支援策について

質問 前市長と現市長は外出支援の試行運行を実施したが、どちらも路線を決めたの運行であり、利用率は低く本運行は実施されなかった。私は、タクシーを利用している高齢者外出支援策を2点提案している。これまで有効な外出支援策を実施できなかった市は、真摯に反省し、早期に実施すべきである。現在、市はどのような外出支援策に取り組まれているのか。

答弁 高齢者の皆様が外出する目的のひとつとなる地域サロンの増設や、自宅から地域サロン、買い物先などの移動支援として、地域の運転ボランティアを育成し、介護保険制度を活用した外出支援を進めている。

質問 4点お伺いする。地域サロンは何力所開設されているか。また運転ボランティアは現在何人いるか。介護保険制度を活用した支援策の内容、この制度を活用している事例は。

答弁 地域サロンは31カ所あり、運転ボランティアは7名が登録、11名が受講中である。この制度は国・県の交付金の対象で函南町が実施中である。

質問 現在の外出支援は地域サロンを拠点とする要件があり、市民ニーズに答えられるか疑問である。今後の外出支援の方向性は。
答弁 ひとつの事業によっての地域課題解決は難しく、さらに検討が必要である。

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



たなかひでたか 議員
田中秀宝

自民党・女性の会
熱海梁山泊
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 宿泊税について ■ 少子化の危機意識について

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



災害対策基本法第63条警戒区域解除に伴う帰還について

質問 市長は被災者の方々とコミュニケーションができていないか。

答弁 説明会やワークショップ、また被災者が所属する団体との意見交換等、声を聞く機会を設けている。

質問 ヒアリングを実施し、120件の回答とのことだが、どのような方式で行ったか。また戻りたいとの意見が多くあったとのことだが具体的な件数は。

答弁 面談形式にて聞き取りを行ってきた。件数は、現地での建て替えによる再建希望者が10件、元の住宅の修繕による再建希望者が45件と回答件数の約半数である。

質問 ④宅地造成における排水施設に問題があるとのことであり伊豆山が安全ではないと思うが。

答弁 本年3月に開催された逢初川源頭部北側隣接地の説明会において、県から現地の地形、地質調査の結果、逢初川源頭部の表面水について、説明がなされ危険性は低いとの見解が示されており、安

全性は確保されていると考えている。

質問 県の見解により、市は安全と言いつつ、危険性を指摘している学識者もいる。本市単独で安全性についての検証をするべきであると思うが。

答弁 技術的な専門家による県の判断であり、市としてその報告を受け入れている。

令和5年度熱海市一般会計補正予算のうち復興推進事業費について／来年度の水道料金値上げについて

質問 今回の補助金制度を何件の被災者に説明したか。

答弁 個別調査面談した124世帯のうち、建て替えを希望された約10件の方を対象に意見を伺った。

質問 1割にも満たない10件へのヒアリングはあまりにも少ないと思うが、それ以外の方々の意見はどうなのか。

答弁 帰還を希望される方のみが対象であったが、今回の制度により帰還希望とは関係なく補助対象エリアが大幅に拡大された。

質問 9割補助ではなく、全額市で持つべきと思うが、東日本大震災など全国の被災地の事例を研究し、最大の限度額を設定した。被災者の皆様には個人の財産と

なることから一部の負担をいただくものである。

質問 来年度の水道料金の値上げは市民に対して厳しい。一般会計から補助して料金値上げの時期を遅らせる、または値上げ率を抑えるべきと思うが、過去に一般会計より補助した際の内容について伺う。

答弁 平成23年の東日本大震災以後の平成23年7月徴収分から翌年3月まで9か月間、水道料金の2%軽減に伴い、料金改定負担軽減措置として2,862万円を補助した実績がある。

要望 今回の値上げは一般会計から補助してでも10%程度におさえ、2年後でもかまわないので段階を踏んで再値上げを実施していくべきだと思う。



あか こういち 議員
赤尾光一

熱海成風会
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 市内バス・今後の市民の交通問題 ■ ふるさと納税（現地支払い型）

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから





ごとう ゆういち
後藤 雄一 議員

公明熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 個別避難計画の作成状況
- 带状疱疹について

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



令和5年度熱海市一般会計補正予算(第1号)のうち 復興推進費「熱海市被災宅地復旧事業補助金」について

【質問】 市は、伊豆山土石流災害被災者の方々への説明会で、小規模住宅地区改良事業として行う宅地の分譲方式から、熱海市被災宅地復旧事業補助金制度に変更した。災害対策基本法第63条に基づく警戒区域が指定された区域内に今後、規制解除により住む方々に方針の変更の旨を直接相談し、了承を得た上で、決定した制度なのかについて伺う。また警戒区域解除に向けて区域内の、安全性は確

保出来ているか、市長が被災者の方々に、住まうための安全を説明しているか聞く。

【答弁】 今回の補助金制度については、改めて説明会で皆様からのご意見、ご要望等を受けたいと考えている。警戒区域解除に向けた地区内の安全性確保のため、日常的に使用する道路の安全対策、防犯カメラや防犯灯の設置、熱海警察署と連携した巡回等の対策を図る。

【質問】 逢初川源頭部

には盛土の残土がまだ残っていると聞くが警戒区域内の警戒区域解除後、被災者の方々が戻り住まうための安全性は保たれるのか、市の見解を聞く。

【答弁】 警戒区域の解除における安全性は、逢初川流域の安全が確保されることを前提とし、国の新設砂防堰堤完成と、県による逢初川源頭部の不安定土砂撤去の完了が警戒区域内解除後の安全性の確保になると判断する。

議案第32号 令和5年度熱海市一般会計補正予算(第1号) のうち7款5項1目復興事業費／地域自治活動について



せんみょうじ
泉明寺みずほ 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

- 带状疱疹予防ワクチン接種助成
- 図書館の休日開館

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 災害対策基本法第63条の立入禁止区域解除に際し、被災者の帰還が始まるが、住民への配慮が著しく欠如していると思われる。市の考えは。

【答弁】 個々の意見を聞く事が重要であると認識している。今後の説明会で詳細説明を行う予定である。

【質問】 市長は説明会には参加しているが被災者向き合っていない。被災者軽視の対応が続く事を憂うが、市長の認識を伺う。

【答弁】 被災者の個々の環境や再建意向は様々であると認識している。個別的な相談窓口を設けたので相談していただきたい。

【質問】 今回の復興計画は市長の希望だけを考慮し進められ、市民は不在である事が明らか。帰還を断念せざるを得ない人が出てくる

事に対する市の考えは。

【答弁】 帰還を希望しない方の土地を、帰還希望者に代替地として調整し帰還率を下げないよう工夫を進めている。

【質問】 住民減少による会費の減少、人材不足等で町内会の運営に支障が出ている。一方、町内活動には本来行政が担うべきものも含まれている。今後何らかの手立てが図れないか。

【答弁】 予算編成作業の時期をめぐりに、町内会への支援策等について示したい。

【質問】 町内公民館等、毎年行わなければならない固都税の減免申請手続きを省略、もしくは簡素化できないか。

【答弁】 実地等の調査を前提に減免要件を満たしている事を確認した場合、申請手続きが省略できる方向で整備を進めていく。

※ _____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



やま だ かげあき
山田景照 議員

新政熱海
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■バス路線維持のための補助金支給 ■市環境計画のPRと注力する取組

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



マイナンバーカード発行・活用状況について／伊豆フアン倶楽部事業について

質問 本市におけるマイナンバーカードの発行及び活用状況について。

回答 令和5年4月末時点で申請率は85.77%となっている。活用方法については、他

市町の事例を注視しているが、当面はコンビニでの公的証明書の発行促進やインターネットでの電子申請を拡充していく。

質問 カード受取り後もなお、窓口での証明等の申請が多いのか。市役所にコンビニ同様端末を設置してはどうか。

回答 窓口申請は依然多く見られる。他の自治体でも、庁舎内に端末を置く例を確認している。一方でいわゆるコンビニ交付手数料を値下げして誘導する事例も見受けられ、市民の利便性、事務負担軽減、費用等を踏まえ検討していく。

提言 国もカードの新たな活用方法の模索を促している。今定例会でバス路線維持の補助金が予算計上されたように今後、他の路線で運賃の値上げもある。マイナンバーで観光客と住民を選り分け住民には、割引や還付を行うような仕組みも検討されたい。

質問 地域連携※DMO(伊豆フアン倶楽部事業)で熱海が目指すものは。

回答 訪問客の伊豆への来訪機会の増加、域内消費額の増加、新たなサービスを提供する事業者の増加が評価視点となる。

要望 本事業の成果を、後でしっかり検証できるように※KPIを設定した上で進捗していたきたい。

補聴器購入費助成制度について／インボイス制度と熱海の観光業との関係について



たか い かつゆき
高井一幸 議員

日本共産党
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■バス路線廃止問題 ■マイナンバーカードと市民の安全

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質問 補聴器購入費用に市が助成することは、高齢化率48.6%、人口の半分が高齢者といわれる本市は、他の市や町より優先的に取り組む課題ではないか。検討する必要というが、検討の期限を示してください。

回答 補聴器を付けることで人との関わりや社会活動に参加する機会が増え、地域で生き生きと安心して生活できるようになると認識している。現時点で助成制度に関する具体的な期限をお示しすることは出来ないが、引き続き助成制度導入の必要性について検討を進めてまいりたい。

質問 インボイス制度が始まって以降、本市は免税事業者との商取引はどうするのか。従来からの慣行で続けるのか。それとも慣行を壊して取引を停止するのか。市民の暮らしに関わる問題だと思うが。

回答 総務省から免税事業者等を契約の相手とする不利益となることを理由に競争入札に参加させないことは適当ではない、との通知がある。公正取引委員会等からも同様の主旨のQ&Aが出されている。よってインボイス発行事業者でない免税事業者であること等を理由に取引相手を決めることはできないものと考え

※ 表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



すぎやまきょうへい 議員 杉山恭平

熱海成風会
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■被災者支援室への相談件数は
■市営温泉のある街「熱海」について

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



令和5年度熱海市一般会計補正予算(第1号) / 第二期
熱海市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて

【質問】 熱海駅・伊豆山線バス路線ほか地域交通維持を目的に1,000万円拠出されるが、補助に至る協議内容についてどうであったか。

【答弁】 地域公共交通会議を開催し、公的支援を行い維持することとなった。協議は複数回行い、欠損見込額が1,470万と示された。経営改善を依頼しつつ今般の補助額を決めた。

【質問】 料金の値上げについて検討したか。

【答弁】 事業者では運

賃改定も含め収支改善策を議論されていると認識している。

【質問】 単に補助を出すのではなく、補助と同額を利用券として購入し、市民配布できれば、事業者補助と高齢者移動補助を両立できないか。

【答弁】 現状把握による課題特定と、改善策について関係者と協議を行っていく必要性を認識している。

【質問】 第二期熱海市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しに対する※パブリックコ

メントが実施されたが、実施に係る情報発信方法と寄せられた意見数はどうであったか。

【答弁】 市の実施手順に従い、ホームページの掲載と報道機関への周知で行った。結果として、特に意見は寄せられなかった。

【意見】 市はメールマガジン、SNSの活用が進む。各登録の段階で属性を捉え、また今後DXも推進する中でデータベースと紐づけ、必要な世帯へ直接意見収集できるよう変革していくべきと考える。

空き家対策特別措置法の改正に伴う活用促進区域の指定
について / 人口対策として住宅に関する規制緩和について

【質問】 空き家対策特別措置法改正に伴い、特に観光や移住定住を促進する区域を空き家等活用促進区域に指定し、空き家の利活用を促進していく必要があると思うが市の対応はどうか。

【答弁】 現時点で指定の必要性が高くなく、既存の都市計画との整合性や規制との関連等から慎重な検討が必要と考える。

【要望】 現状だけでなく高齢化による持続的な空家増を見据え、人口対策や地域振興のため住環境や観光拠点整備を未来志向で進めてほしい。

【質問】 人口対策の一環として公営住宅入居や宅地開発に関する規制緩和への検討状況はどうか。

【答弁】 現在市営住宅には年齢や収入制限等各种制限を行っているが、住宅に困っている低収入世帯に対して住戸を供給する目的があり緩和策は難しい。宅地規制は良好な市街地環境形成が目的のため敷地面積の最低限度緩和は難しい。

【要望】 公営住宅は老朽化による改築も想定しながら例えばエレベーターの無い3階以上は年齢の別無く入居可能にする等関連条例改正を通じて柔軟に対応してほしい。また、快適な環境を損なわない100㎡程度まで引き下げることが一区画の金額を下げ、開発業者にとつて宅地を分譲しやすくなることにもつながるので柔軟に対応してほしい。



にいのようへい 議員 新野陽平

明日の熱海
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■おむつの園内処理の適正化
■子育て支援アプリ「ママフレ」の周知策

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



※ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



たけべ たかし 議員
竹部 隆

熱海成風会
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 市営住宅の活用について
- 熱海市犯罪被害者等支援について

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



土砂災害被害への予防対策について／本市の財政事業 (一般会計から水道事業会計への繰出し)について

【質問】 気候の変動において市内山間部では側溝に土砂が詰まり、雨水が溢れ道路が川のようになり、溢れた雨水が民家に流れ込み崖崩れを引き起こしたが早急に側溝の改善等、行うべきと思うが計画は立てられているか。

【答弁】 大量の降雨が予想されるときには事前パトロールを行うとともに、車両や歩行者の通行に支障を及ぼす恐れのある場合には、土地所有者に速やかな対応をお願いしている。側溝の改善計画は、昨

今の予測できない大雨に備えるため改修は必要であり本年度は市道二路線の側溝改修を予定している。

【質問】 本市の水道料金の令和6年度17%値上げについて、物価上昇の折、値上げ幅を2%抑えるために一般会計から繰り出して市民の負担軽減が図れないか。

【答弁】 水道事業は利益を得る人が利益に合った費用を負担するという「受益者負担の原則」及び使用者の水道料金のみで運営する

「独立採算の原則」に基づき経営されており、一般会計からの補助金は適当ではないと考えている。平成23年度において東日本大震災の際に一般会計から繰り入れを行ったが、現在行財政審議会で料金改定についての審議を行っており審議会からの答申を受けて、条例改正や改定後の経営状況を踏まえて、必要性を判断してまいりたい。

特殊詐欺被害状況と対策強化について／ 中古住宅を活用した移住促進について

【質問】 特殊詐欺は、高齢者の思いやり、優しさにつけ込み、悪質極まりない犯罪であり、令和4年中、特殊詐欺の全国被害額は361.4億円で、1日約1億円の被害である。今回、NTTは特殊詐欺の対策として、ナンバー・ディスプレイ等の工事費および月額利用料を無償化し、NTTの特殊詐欺対策ダイヤル及びウェブサイトで受付し、5月1日から適用が始まった。そこで、本市の今年の被害状況と今後の対策強化について伺う。

【答弁】 本市の特殊詐欺被害件数は、令和5年1月から5月末までの5ヶ月間で、オレオレ詐欺2件、還付金詐欺1件で被害総額は約900万円で、前年より増加している。警察庁取りまとめの特殊詐欺の手法と対策

を参考に今後、熱海警察署とも連携しながら、特殊詐欺への注意喚起などあわせて、効果的な方策について検討していく。

【質問】 子育て世帯や若い夫婦の移住政策として、移住コーディネーターや健康コンシェルジュの配置による生活支援も併せ、移住促進拠点を整備し、集中的に移住者を受け入れながら、段階的に地域の空家・中古住宅に転居して貰う移住促進モデルの構築が必要と思うが市の見解は。

【答弁】 静岡県内のほとんどの市町においても企画部門で総合的な施策として取り組んでいることもあり、本市においても部署横断的な取り組み強化を含めて対応について再検討が必要と考える。



はしもと かずみ 議員
橋本一実

熱海市民クラブ
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(副委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- 中小企業振興基本条例制定
- シングルマザーの支援策

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質 疑 一 般 質 問

質問 本市は豊かな自然環境に恵まれ、その自然は稼げる観光商品としての価値を十分に持っていると考えますが、その可能性について伺う。

答弁 地域の自然を生かした体験型コンテンツの必要性は、かねてより広まっており、※アドベンチャーツーリズムは自然を舞台とし密を避けられアフターコロナ時代の旅行に適している。また、地域のキャパシティに合わせ、持続可能な魅力あるコンテンツになり得るものと考えている。

市は総面積の約60%が森林であり、かつ相模湾から標高700mを超える玄岳まで景観に優れ、マリナクティビティが盛んな海岸部と同じくフィールドとして活用できるものと考えている。

質問 市内中心地に集中している人流を泉地区や網代地区の両端にも広げるために現在取り組んでいること、今後の対策は何か。

答弁 市として、伊豆湯河原温泉や南熱海網代温泉など各地域のイベント開催、観光プロモーションの取組

を支援している。また令和3年5月に策定した市観光基本計画2021では、各地の地域資源の再発見と魅力アップ、回遊性を高める各種ソフト・ハード施策に取り組み「滞在空間」として熱海の魅力を高めていく必要があるとして、地域の多彩な魅力を掘り起こし、自然や歴史・文化を尊重して観光客にアプローチする方策を検討する地域観光の展開を盛り込んでいる。

稼げる観光商品の開発について 新しい人流の構築について



むろふしゆうぞう
室伏友三 議員

熱海成風会
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■欧米からの※インバウンド獲得のための情報発信■※DMOの取組

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



議 会 の は て な ?



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※___で表記されている言葉についての説明です。

P5 **P8**
DMO

「Destination Management / Marketing Organization」の頭文字を取った単語で、「自然や食など地域の観光資源に精通し、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを行う法人のこと。

P5
KPI

「Key Performance Indicator」の頭文字を取った単語で、目標達成の過程における達成度や進捗を、組織や個人ごとに測定するための指標のこと。

P6
パブリックコメント

地方公共団体などの公的な機関が、政策などを策定する過程で、趣旨・目的・内容等の事項を公表し、広く市民から意見を求め、その結果を反映させることによって、よりよい行政を目指す制度のこと。

P8
アドベンチャーツーリズム

「自然」、「アクティビティ」、「文化体験」の3要素のうち、2つ以上で構成される旅行のこと。

P8
インバウンド

海外から訪れた外国人が日本を観光すること。外国人旅行のこと。

6月定例会 議決結果(本会議)

〈市長提出の議案等〉

件名	議決結果	件名	議決結果
議案第32号 令和5年度熱海市一般会計補正予算(第1号)	可決(全員)	同意第5号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第33号 令和5年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	同意第6号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第34号 令和5年度熱海市初島漁業集落排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)	同意第7号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第35号 熱海市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び熱海市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第8号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第36号 熱海市火災予防条例の一部を改正する条例	可決(全員)	同意第9号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第37号 工事請負契約の締結について(エコ・プラント姫の沢 ゴミ焼却施設修繕工事)	可決(全員)	同意第10号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
議案第38号 工事請負契約の締結について(エコ・プラント姫の沢 DCSオペレータステーション更新工事)	可決(全員)	同意第11号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
同意第3号 副市長の選任について	同意(全員)	同意第12号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)
同意第4号 農業委員会委員の任命について	同意(全員)	※同意第3号については、採決時に竹部隆議員、泉明寺みずほ議員が退席しました。	

〈議員提出の議案等〉

件名	議決結果	件名	議決結果
発議案第5号 感謝状の贈呈について(前正副議長に対する感謝状の贈呈)	可決(全員)	選挙第1号 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について	選挙

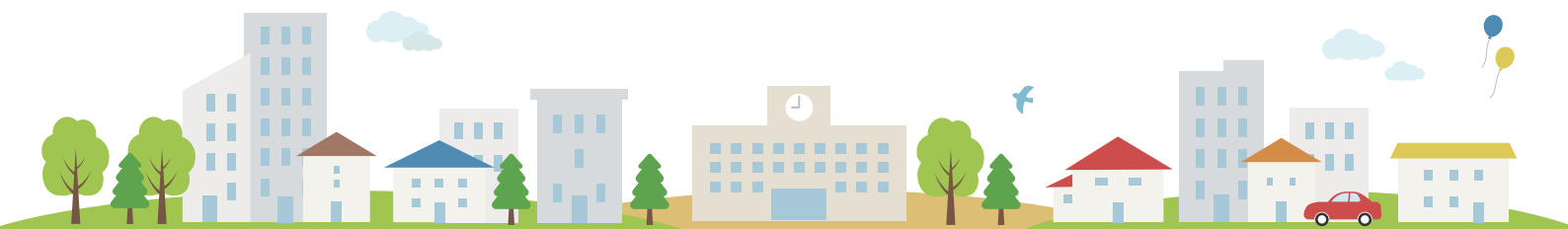


●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第32号	可決 (全会一致)	委員会冒頭、議案第32号令和5年度熱海市一般会計補正予算(第1号)のうち、伊豆山土石流災害によって被害を受けた宅地において、その復旧工事費用の一部を助成する「被災宅地復旧事業補助金制度」に関連する予算について、被災者等に十分な説明がされている状況にないことから、一旦取り下げる旨の説明があり了承した。議案第32号令和5年度熱海市一般会計補正予算(第1号)のうち、第6款観光商工費について、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用し、商工会議所が物価高騰の経済対策として実施するプレミアムクーポン券事業に対する補助金等について追加補正するものであり、必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第32号 議案第33号 議案第34号 議案第35号 議案第36号 議案第37号 議案第38号	可決 (全会一致)	議案第32号令和5年度熱海市一般会計補正予算(第1号)のうち、第3款民生費について、住民税非課税世帯等支援給付費として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用し、住民税非課税世帯に対して1世帯当たり3万円を給付するための経費について追加補正するものである。また、議案第37号 工事請負契約の締結について(エコ・プラント姫の沢ごみ焼却施設修繕工事)については、当該修繕工事の工事請負契約を締結するにあたり議会の議決を求めたものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。



全国温泉所在都市議会議長協議会の 総会などが行われました

熱海市議会議長が会長を務める、全国温泉所在都市議会議長協議会（加盟市：105市）の総会等が、東京の全国都市会館にて開催されました。総会には、82市165名が出席し、決算・予算運動方針などが原案のとおり可決等されました。



前正副議長への感謝状の贈呈

令和5年6月定例会本会議1日目（6月8日）において、越村修前議長と、赤尾光一前副議長に対し、感謝状を贈呈する発議案が可決され、川口健議長より感謝状が贈呈されました。



越村修議員（第83代議長）



赤尾光一議員（第84代副議長）

ホームページから議会の視聴ができます！

熱海市議会では、市民の皆様を開かれた議会をより一層推進するため、インターネットによる本会議録画映像の配信をおこなっています。

過去5年分の本会議、質疑・一般質問の様子をご覧いただくことができます。今後も本会議の2日目と3日目に行う質疑・一般質問の審議状況を録画し、会議後、概ね1週間後に市議会ホームページ上にアップされますので、ぜひご覧ください。



このボタンをクリック

会議名・議員名で
検索できるだけでなく、
キーワードからも検索できます！



次回 熱海市議会 令和5年9月 定例会



主な日程

9月 4日(月)	10:00~	本会議（議案上程）
9月13日(水)	10:00~	本会議（質疑・一般質問）
9月14日(木)	10:00~	本会議（質疑・一般質問）
9月19日(火)	10:00~	決算特別委員会
9月21日(木)	10:00~	観光建設公営企業委員会
9月22日(金)	10:00~	総務福祉教育委員会
9月26日(火)	10:00~	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

次回の市議会だよりは、11月10日発行予定です。

< 議会だより編集委員会 > 委員長：橋本 一実 副委員長：杉山 恭平

委員：室伏 友三・新野 陽平・高井 一幸・山田 景照